整理番号		12													
部	部 局 名 市民部					所属	<b>属名</b> 自	1治協働	訓課			所属	<mark>禹長</mark> 高	野早人	
事務	事業名	00254	防犯推進	進事業								記り	<mark>\ 者</mark> 日	吉 公太郎	
<1.	基本事	須>													
	区分	コード				名		称						津市生活安全	条例、大
	方針	03	安心、惊	央適に住∂	み続ける	ことので	できる活力の	のある	まちを創	削ります		根			
総合計	政策	01	安心、多	安全に暮ら	らすこと	のできる	るまちにし	ます				法名	功	金等交付規則	
画の位 置付け		02		の向上と生											
直刊げ	視点	01		動の強化		** 12.2		関連							
	重事	01		るみの防犯	で 休制の	推進						個別	計画		
		<u>ード</u>	-E-% \ \	107000			事業	名 称					- F	所属名	称
関連	<del>-</del>	•				T- 100	T //	H 197					'	771 71-243 E	1 10
事業				-											
	<u> </u>	計	枠	查	業種	71l		予	<b>省</b> 3	事 業 名	7			始期 • 終	ĦΠ
予		会計		評価対象		ניני	n+ vn 1# v# ∃		<del>기</del> 7	F 本 1				外口,对	<del>-</del> ≱1
算 事	一河文	云引	以東	計巡刈多	争未		防犯推進事	事業質							
業															
	市民が知	記して	生活する	ことがで	きる安々	수 <i>ተ</i> 아버텨	対会を宝T	目するか	- xh Rt	初上即才	- スモ	語の政祭及	1\(\(\hat{1}\) 白主的力	防犯活動に対	
	する支撑													の北沿動に対して犯罪の防止	
事業の 概 要	に取り糸	且み、犯	罪のない	まちを目	指す。フ	なお、防	犯カメラ討	设置補耳	助事業 (	0223	3)	については	、平成29	年度より、本	:
199. 安	事業に約	祝合して	いる。												
(年) (4)	<del>+</del> :+	<b>一</b> 古台	<u> </u>	北古佐田	9-14 -	日明壬=	f 0 4	資団体	- <b>*</b> = 1		<b>Α</b> Α		\/\h_ /		\
	<u>方法</u> 事業分	■直営		指定管理	自 口	<b>氏间</b> 安記	t U II	1頁凹14	安託	■ 補助	金文	付 □ その	71世(		)
<u> </u>	<b>事未</b> 万位		古 民 A N	安心して生	ま注する	t-xh									
(A	ロー III 阿のためI		ני עלונוו	X-10-0 C_	T/D 7 '0	1207									
	<b>対</b> 象		市民	大津市院社	们拉合	白士陆វ	D活動団体.	抽抽	団体たり	ごた計争!	_				
	対 が		111111111111111111111111111111111111111	מנפונוי +7		ㅁㅗואודם	6/0 利日怀。	· 104%	13 M. & C	- C V) M					
(1	手段	= :	<b>整</b> 宛笙(	カ関係機関	関レの油	堆  改名	冬活動をお	こかう	ことや	白主陆》	门汪言	動に対する約	前的全态付加	などを行うこと	- I - F
(どの	ようなやり		り	ノ  大	5 C 07 E	135 0 10 3	C/D ±/J C 03	_ ~ <i>J</i>	C C 1-,	口工的力	L/D:	#JI ~ ZI 7 TO 11	而功业人口。	&C & [] ) C (	-10-6
	成果		市民の『	5初音識2	を喜め	市民が応	5犯活動を	オス.	レニナレ	1初罪のが	111	安全で安心な	:배ば차스:	を宝珇する	
	が、 うな状態にす		113 24 07 19	ر برور در ا		111200 19	77676306	,	C1C6 ,	7 10 3 5 6 7 1	. ·	X	**************************************	2,20,70	
	経費>	DO													
$\stackrel{\circ}{\longrightarrow}$	作具/		亚成2	28年度	平成2	0年度	平成30年	一世	亚成?	1年度	수	·和 2年度			
				領(千円) 決算額(千円)			決算額(千円) 予算額(千円)			•	込額(千円)		備考		
ī	直接経費	A	17 171 1120	11, 720	D VOI HOU			,			207				
	件 費						·		1 7F HX			11 508			
	費合計 4					-		1, 071 3, 500	) <del>}                                     </del>	11, 326		11, 508 15, 816			
<del>-</del>				11, 828		15, 692	1:	3, 590		11, 326 15, 816		15, 816			
事業費				23, 548		15, 692 27, 755	1:	3, 590 4, 661		11, 326 15, 816 27, 142		15, 816 27, 324			
の単海		E		23, 548		15, 692 27, 755 0	1:	3, 590 4, 661 0		11, 326 15, 816 27, 142 0		15, 816 27, 324 0		ュルケキャベノ	山坡中全
の別別源		E .		23, 548 0 50		15, 692 27, 755 0 67	1:	3, 590 4, 661 0		11, 326 15, 816 27, 142 0		15, 816 27, 324 0		で心なまちづく	り補助金
の財源内訳	起	国 課 債		23, 548 0 50		15, 692 27, 755 0 67	1:	3, 590 4, 661 0 0		11, 326 15, 816 27, 142 0 0		15, 816 27, 324 0 0	地域安全安		
内訳	り 起 その	国 債 D他		23, 548 0 50 0		15, 692 27, 755 0 67 0	1: 2:	3, 590 4, 661 0 0 0		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528		15, 816 27, 324 0 0 0	地域安全安	ご心なまちづく	
	担 その 一般	国 信 D他 財源		23, 548 0 50 0 0 23, 498		15, 692 27, 755 0 67 0 0 27, 688	1: 2:	3, 590 4, 661 0 0 0 0 4, 661		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614		15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324	地域安全安		
内訳	世 を その 一般 員 数	国 引 債 D他 財源 (人)		23, 548 0 50 0 0 23, 498 2. 39		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59	1: 2:	3, 590 4, 661 0 0 0 0 4, 661 2. 34		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2, 62		15, 816 27, 324 0 0 0 0 0 27, 324	地域安全安		
職職員数	起るの一般	国		23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59	2:	3, 590 4, 661 0 0 0 0 4, 661 2. 34 1. 34		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60		15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60	地域安全安		
	起 その 一般 員 数 正 嘱	展 債 D他 財源 (人) 規		23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50		15, 692 27, 755 0 67 0 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50	2:	3, 590 4, 661 0 0 0 0 4, 661 2, 34 1, 34 0, 60		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2, 62 1, 60 0, 65		15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2. 62 1. 60 0. 65	地域安全安		
職員数の内訳	是 是 是 是 是 数 是 工 嘱 医	国 信 D他 財源 (人) 規 託 時		23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59	2:	3, 590 4, 661 0 0 0 0 4, 661 2. 34 1. 34		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60		15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60	地域安全安		
職員数の内訳	起 その 一般 員 数 正 嘱	国 <b>(大) (大) (</b>	1	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	2.	3, 590 4, 661 0 0 0 4, 661 2, 34 1, 34 0, 60 0, 40		11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37		15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	地域安全安湖都大津ま	ちづくり基金	?
職員数の内訳	世界の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	国	標の設立	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2. 59 1. 62 0. 50 0. 47	1: 2: 2:	3,590 4,661 0 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	・実績	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F-E €	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37	地域安全安湖都大津ま	<ul><li>まちづくり基金</li><li>で成31年度</li></ul>	令和 2年度
職員数の内訳	世界の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の	国		23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2. 59 1. 62 0. 50 0. 47	2.	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	<b>む・実績</b> 目標	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F <b>E</b> 度 36	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3	まちづくり基金 <b>E 平成31年度</b> 6 36	?
職員数の内訳	是	国 ( )	織の設立	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80 A	- ゴく bi s	15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 2. 位 団体	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	・実績	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F-E €	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37	地域安全安湖都大津ま	まちづくり基金 <b>E 平成31年度</b> 6 36	令和 2年度
職員数の内訳	是	国 ( )	織の設立	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80 A	5づくり <b>き</b>	15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1: 2: 2:	3,590 4,661 0 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	・実績目標	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F <b>E</b> 度 36	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3	まちづくり基金 <b>E 平成31年度</b> 6 36	令和 2年度
職員数の内訳	是	国 ( )	織の設立	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80 A	5づくり	15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 2. 位 団体	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	・実績 目標 目標	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F <b>E</b> 度 36	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3	まちづくり基金 <b>E 平成31年度</b> 6 36	令和 2年度
職員数の内訳	是	国 ( )	織の設立	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80 A	5づくり g	15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 2. 位 団体	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	・実績目標	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F <b>E</b> 度 36	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3	まちづくり基金 <b>E 平成31年度</b> 6 36	令和 2年度
職員数の内訳	# 起 その 一般 数正 幅 を 指標>	国 は 使 D D D D D D D は D D は D D も の は の の は の の の の の の の の の の の の の	織の設立	23,548 0 50 0 0 23,498 2.39 1.09 0.50 0.80 名 工件数		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 位 団体 ·づく防犯糸	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	· 実績 目実 標 積	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F度 36 33	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36 33	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3	まちづくり基金 <b>平成31年度</b> 6 36 3 -	<b>令和 2年度</b> 36
職員数の内訳	# 起 その 一般 数正 幅 を 指標>	国 は 使 D D D D D D D は D D は D D も の は の の は の の の の の の の の の の の の の	織の設立	23, 548 0 50 0 0 23, 498 2, 39 1, 09 0, 50 0, 80 A		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 2. 位 団体	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	· 実績 目実 信積	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F度 36 33	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36 33	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3 3	E 平成31年度 6 36 3 -	令和 2年度
職員数の内訳	世 を を を を を を を を を を を を を	国 は し は し は し は し は し は し は し は し は し は し に に に に に に に に に に に に に	織の設立」滋賀安	23,548 0 50 0 0 23,498 2.39 1.09 0.50 0.80 名 任数		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 位 団体 づく防犯系	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	· 書美 目実 目実 信養 標績	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F度 36 33	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36 33	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3	E 平成31年度 6 36 3 -	<b>令和 2年度</b> 36
職員数の内訳	世 を を を を を を を を を を を を を	国 は し は し は し は し は し は し は し は し は し は し に に に に に に に に に に に に に	織の設立」滋賀安	23,548 0 50 0 0 23,498 2.39 1.09 0.50 0.80 名 工件数		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 位 団体 ·づく防犯糸	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	・実績 目実 目実 ほんしゅう はいまし はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F度 36 33	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36 33	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3 3	E 平成31年度 6 36 3 -	<b>令和 2年度</b> 36
職 職の <b>4</b>	世 を を を を を を を を を を を を を	国 は し は し は し は し は し は し は し は し は し は し に に に に に に に に に に に に に	織の設立」滋賀安	23,548 0 50 0 0 23,498 2.39 1.09 0.50 0.80 名 任数		15, 692 27, 755 0 67 0 27, 688 2, 59 1, 62 0, 50 0, 47	1. 2. 2. 位 団体 づく防犯系	3,590 4,661 0 0 0 4,661 2.34 1.34 0.60 0.40	· 書美 目実 目実 信養 標績	11, 326 15, 816 27, 142 0 0 528 26, 614 2. 62 1. 60 0. 65 0. 37	F度 36 33	15, 816 27, 324 0 0 0 0 27, 324 2, 62 1, 60 0, 65 0, 37 平成29年度 36 33	地域安全安 湖都大津ま 平成30年度 3 3	E 平成31年度 6 36 3 -	<b>令和 2年度</b> 36

事業を耳 社会環境	取りまく 竟の状況	犯罪認知件数は減少 傾向に合わせた防犯	傾向が続いているが、特殊詐欺は手口が巧妙化し、高齢者の被害も後を絶たないため、犯罪 対策が必要である。
これよくの元旦し			した「大津市並びに大津警察署及び大津北警察署との安全で安心なまちづくりに関する協定 及び防犯団体等と連携・協力し、地域の防犯力の向上に努めている。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	_	ぎ妥当である まり妥当ではない	地域、行政、警察、企業、市民(家庭)のそれぞれの防犯活動や、相互連携した防犯活動が、市民の防犯意識の向上や犯罪の抑止にとって重要である。このため、市が独自の事業や、地域の防犯活動への支援、関係団体との連携した活動を実施することは妥当である。
有 効 性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ □ C. あま	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	人口1万人あたりの犯罪認知件数は年々減少し、目標値を達成している。地道な防犯活動 の継続が、犯罪の発生しにくい環境をつくりだしていると考えられる。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高ル □ B. やt □ C. やt	o高い o低い	自主的な防犯活動を支援することにより、各地域の実情に応じたパトロールや啓発等の防 犯活動が積極的に展開され、広く市民の防犯意識を高めるには効果的かつ効率的である。
総合評価		回どおり事業を進める 美規模や見直しが必要	
	■ A. 貢楠	<b>状している</b>	各地域において、市民の防犯意識を高めるための防犯活動が推進されており、安全で安心

施策への 貢献度		谷地域において、市氏の防犯意識を高めるための防犯活動が推進されており、女主で女心なまちづくりに貢献している。
	□ D. 貝臥していない	

	口 ひ. 食献していない
< 6. 今後	後の方向性> ACTION
方向性	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化 □ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他 ) □ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 (□ 5. 休止 □ 6. 廃止 自主防犯活動の継続・推進が「自分たちの住むまちの安全は自分たちで守る」という地域の防犯意識を高め、犯罪を発生させない環境づくりにつながるため、自主防犯活動団体への支援を継続する。また、警察署等の関係団体と連携しながら、高齢者の特殊詐欺対策など犯罪の傾向に合わせた防犯活動を推進していく。
部 局 長コメント	警察署や県などの関係機関及び自主防犯活動団体と連携し、情報共有をおこない、市民の防犯の意識向上につながる防 犯活動に取り組むこと。また、高齢者の特殊詐欺対策など、犯罪傾向を鑑み、重点的に取り組むこと。

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	131. 25 %	110.16 %	120. 37 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+7.81 %	+8.47 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	713 <sub>千円</sub>	841 千円	747 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	367 壬円	470 <sub>千円</sub>	456 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	-27.85 %	+2. 92 %

	番号		34	<u> </u>												
部	局 名	未来ます	ちづくり	部		所。	<mark>禹 名</mark> 道路	各・汀	可川課			所属	<b>長</b>	秋田	守弘	
	事業名		市街灯管	管理事業								記り	と 者	寺村	知容	
<1.	基本事	項>														
	区分	コード				名		称				根拠		道路法	道路構造	令
	方針	03	安心、忖	央適に住る	み続ける	ことのっ	ことのできる活力のあるまちを創ります					根 ————————————————————————————————————				
総合計	政策	01	安心、5	のできる	るまちにしま		/A 1	1 4								
画の位 置付け	施策	02	防犯力の	の推進												
區的仍	視点	01	防犯活動	動の強化					関連							
	重事	99	その他									個別	計画			
		ード	2 17 12			事務	事 業 名	称					- K		所属名	称
関連		•				1 193	, 214 E								771 70-2 10	.,
事業														+		
	수	計	枠	重	業種	뭬		予	算 等	事業	ጀ			始並	明 • 終 期	
予 算		会計		評価対象		.53	市街灯管理			, A				<u> </u>	1 II 7V.	•
事	73.2	ДП	以木	01 IM 71 20	N + A		山田刈官庄	尹禾:	艮							
事業																
	市道上[	こおける	L 夜間交通	の安全(	)確保	さらには	犯罪防止を	日的	こ市街と	の設置及	7 『維:	き管理を行	. j	<i>t-</i> 市设	ジタの道	
<del>+ 1114</del>							犯灯につい						<i>y</i> ,	724 1172	100/100/2	
事業の 概 要																
100 女																
雷兴	方 法	■直宮	* _	指定管理	H-24 =	<b>尺門</b> 禾:	迁 口出資	×п <i>-</i>	<b>- 未</b> 式		会会	す □ そ <i>の</i>	\ДЬ (			`
	事業分		PLAN		E11 ■	<u> </u>	т ш ш в	1回1	7安江	山 補助	並义	ų <u>п</u> с 0.	ישול (			)
	目 的		_	v も明るいī	お道等の	維持管理	#									1
		-	汉间(	0.97.50 (1.1	いたみの	小圧]寸 日 さ	±									
	可のためI 対 象		<b>添</b> 行市 7	<b>両、通行</b>	<del>!</del>											
			週1∫平□	叫、理1]1	Ħ											
	可又は誰		生せつま	<b>화/</b> 曲 *Ti *	古 <i>+</i> > l⁄c 4学	; ,×× ru -	-> <i>4</i> +++ <del>6</del> <u></u>									
	手 段		街別 の3	全佣、 迅	迷な惨糟	、適切な	な維持管理									
	ようなやり			0 ± 17 01	<del>-</del> ^   RL	VD - 14.1	<u>u</u>									
	成 果		夜间時(	の交通の	女全と防	犯の推立	<b>些</b>									
	うな状態にす															
< 3.	経費>	DO		00 <del></del>		0 to -to	— Paa –		- 50		^ ~	- 0				
				28年度		9年度	平成30年度					0 2年度	備  考		考	
-+	- <del>  +</del> 47 = +	<u> </u>		〔千円)	決算額		決算額(千			(千円)	見込	額(千円)				
	接経費			186, 871		179, 953	170,		7, 410		7, 410					
	、件費			7, 295		7, 385		410								
事業	費合計 /			194, 166 187, 338		177, 758		183, 766		183, 766						
viv -++-		玉		0		0		0		0		0				
事業費 の財源		県		0		0		0		0	0		0			
内訳	起	債		0		0		0	0			0				
	そ0	の他		0		0		0		0		0				
	一般	財源		194, 166		187, 338	177,	758		183, 766		183, 766				
職	員 数	(人)		1. 60		1. 60	1	1. 60		1.60		1. 60				
THE C 10	正	規		0.60		0.60	(	0. 60		0.60		0. 60				
職員数の内訳	嘱	託		0. 50		0. 50	(	). 50		0. 50		0. 50				
つりとうらく	臨	時		0. 50		0. 50	(	). 50		0. 50		0. 50				
< 4.	指標>	DO														
		指	標	名		単	位	目標	悪・実績	平成28年	F度 P	<sup>2</sup> 成29年度	平成30	年度 平	成31年度	令和 2年度
	市街灯	<ul><li>防犯灯</li></ul>	管理件数						目標	30,	700	30, 900	31	, 000	31, 200	31, 300
<del>ът</del> 1							件		<del>- //</del>	30,	727	30, 879	31	, 114		_
活 動	市街灯	• 防犯灯	管理件数	か増加					人假	,		,				
指			修繕件数						目標	5.	000	4, 000	3	3, 500	3, 000	3, 000
標 2	1-1-1-37-7	,,,,_,,	12 1411 22	•		l	件				337	3, 035		2, 671	-	-
	古往北	• K‡¾⊓ ∿⊤	の修繕件	 上 类f					実績	J, 1	507	0, 000		., 071		
<del>                                     </del>				⊦致 目標達成率	<del></del> 1			1	□ <del> </del> #	I	100	100		100	100	100
1	마되게	ነላን ነር ነ	占住奴口	一床连队等	-		%		目標		100		-	00. 4	100	100
成	<b>佐田中</b> /	主米	III 🗅 †## **	h					実績		100	99. 9		υυ. 4		
成 果 指			理目標数					1		-	0001	4 000		E00	0.000	0.000
指標。	巾街灯	• 冰犯灯	修繕件数				件		目標		000	4, 000		3, 500	3, 000	3, 000
	-								宔結	. 🤈	337	3, 035	•	2. 671	1	

3, 337

2

修繕実績数/修繕目標数

3, 035

2, 671

	取りまく 竟の状況		安全確保に加え、市民の防犯意識の高まりから、市街灯・防犯灯の修繕や新設要望は増加し 気使用量削減など環境負荷の低減への関心も高くなっている。
	の見直し 等の経過		」に国庫補助事業である「道路ストック総点検」の調査結果を反映し、計画的な建替え等が 加え、省電力化のためLED化事業を推進している。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	_	ぎ妥当である まり妥当ではない	市街灯の新設、防犯灯の引取などにおいては、現地調査の上、要領等に基づき市が判断しながら設置、引取を行い、取替え等の修繕においては、迅速化、適正実施が可能な民間業者に指導しながら委託実施している。
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ □ C. あ	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	新設においては、要望内容の精査により予算範囲内において計画的な設置を行っている。 また、不点灯等の修繕についても迅速に対応できている。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高U □ B. や <sup>4</sup> □ C. や <sup>4</sup>	や高い や低い	不点灯の修繕は、速やかな対応が求められることから年間業務委託(単価契約)を締結し 、全市域を迅速かつ地域間のバランスを考慮した対応を行っている。
総合評価		画どおり事業を進める 業規模や見直しが必要	
	■ A. 貢献	FE 1 - 1 , 7	市街灯・防犯灯を適正に維持管理することで、市道及び生活道路の夜間交通の安全確保並

	■ A. 貢献している	市街灯・防犯灯を適正に維持管理することで、市道及び生活道路の夜間交通の安全確保並
施策への	□ B. やや貢献している	びに犯罪防止に寄与している。
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	

#### <6. 今後の方向性> ACTION

くり. 予修	をの方向性/ACTION
	□ 1. 現状のまま継続 ■ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 ■ 2-6. その他 )
方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 ( □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	市街灯の新設や防犯灯の引取は、省エネで長寿命化の器具(LED)への転換を促進していくことで、電気使用料や修 繕費等の維持管理コストを軽減し、効果的な事業として継続していく必要がある。今後、道路等施設マネジメント基本 方針の策定により適正な維持管理の検討を行う。
	引き続き、市街灯及び防犯灯等の適正な維持管理に努め、将来的な維持管理手法については、今後の道路等施設マネジ メント基本方針の策定の中で検討していくこと。

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	100.00 %	99. 90 %	100.40 %
達成率	指標2	149.83 %	131.79 %	131.03 %
成 果	指標1	- %	-0.10 %	+0.50 %
増減率	指標2	- %	+9.05 %	+11.99 %
活動単位	指標1	6 千円	6 <sub>千円</sub>	5 千円
コスト	指標2	58 千円	61 千円	66 千円
成果単位	指標1	1,941 <sub>千円</sub>	1,875 <sub>千円</sub>	1,770 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	58 千円	61 千円	66 千円
コスト増	減率	- %	-4. 75 %	-6.69 %

整理	番号	3	35											
部	局 名	未来ます	ちづくり	部		所具	<b>禹 名</b> 道路	各・河川	l課		所」	禹 長 秋日	田 守弘	
事務	事業名	02207	道路照明	明灯LE	D化推進	事業					記。	入 者 寺	寸 知容	
<1.	基本事	項>												
	区分	コード				名		称					各法 道路構	造令
	方針	03	安心、忖	央適に住る	み続ける	ことのつ	できる活力の	あるます	ちを倉	ります		拠		
総合計		01					るまちにしま				—————————————————————————————————————	令等		
画の位		02		の向上と			36.316.08	• ,						
置付け					工冶女士	が推進					——— 関連	する		
	視点	01		動の強化				個別	<mark>J計画</mark>					
	重事	99	その他											
関連		ード				事 務	事 業 名	称			٦.	ード	所属名	3 称
事業														
7 7.1														
予	会	計	枠	事	業種	別		予(	算	業名		ţ	台期 • 終	期
算	一般	会計	政策	評価対象	東事業		道路照明灯	LED化	比推進	事業費				
事														
業														
	既存市往	封灯・防	犯灯を省	エネ、省	jメンテ	ナンスで	環境にやさ	しいLE	E D器	具へ移行す	する。このこと	により、街	灯の不点灯修	\$
事業の	繕経費や	や電気料	金が削減	はできると	こともに	、消費電	力量やCO	2の削減	載など	、環境負荷	<b>苛軽減にも繋</b> か	べる。		
要素の概要														
Int St														
19 24 19 24	<u> </u>	_ + 2	4 —	+K, *** ==	n = 2 =	O##	4 F 11.14	发다스			\÷4	n lik /		`
	方法			指定管理	≝石 ■	氏間委託	t 凵出貨	資団体委	計	山 補助金	€交付 □ その	り他 (		)
< 2.	事業分	-, -	PLAN		+ 1 <del>4 / 1</del> / 1	. <i>01</i> 4 ++ 705 T								
	目的		夜间 じっ	も明るい	巾担寺の	)維持官場	里							
	可のため													
	対 象	₹	通行車向	両、通行 <sup>5</sup>	者									
(1	可又は誰	を)												
	手 段	ž	街灯の行	省エネ長	寿命な器	具への種	多行							
(どの	ようなやり	り方で)												
(どのようなやり方で) 成 果 夜間時の交通の安全と防犯の推進														
-	成 集	Ę	夜間時(	の交通の	安全と防	犯の推済	隹							
(どのよ			夜間時(	の交通の	安全と防	犯の推進	<u>隹</u>							
	うな状態に	するのか)	夜間時(	の交通の	安全と防	7犯の推議	<u> </u>							
		するのか)						度 ▮ 3	平成3	1年度	<b>今和 2</b> 年度			
	うな状態に	するのか)	平成2	28年度	平成2	!9年度	平成30年		<b>平成3</b>		令和 2年度		備考	
<3.	<b>経費&gt;</b>	するのか) DO	平成2	28年度		19年度 I(千円)	平成30年, 決算額(千	円)予		(千円)	見込額(千円)		備考	
<3.	経費>	するのか) DO	平成2	28年度 〔(千円) 63,761	平成2	29年度 (千円) 63,321	平成30年 決算額(千 42,	円) , 402		(千円) 11,500	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500		備考	
<3. i	を を を を を を を を を を を を を を	するのか) D O	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385	平成30年 決算額(千 42. 7,	<mark>円) 予</mark> , 402 , 410		(千円) 11,500 7,410	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500 7,410		備考	
<3. i	直接経費 供費 費合計	D O  A  B A+B	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706	平成30年 決算額(千 42. 7,	円)		(千円) 11,500	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500 7,410 18,910		備考	
<b>43.</b>	うな状態に 経費> 直接経費 件費 費合計 /	<b>DO</b> A B A+B	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385	平成30年 決算額(千 42. 7,	<mark>円) 予</mark> , 402 , 410		(千円) 11,500 7,410	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500 7,410		備考	
<3. 直 事業 事業費	直接経費 件費 費合計	DO A B A+B 国	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706	平成30年 決算額(千 42. 7,	円)		(千円) 11,500 7,410 18,910	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500 7,410 18,910		備考	
マイス ・	きな状態にで 経費> 直接経費 件費 費合計・	<b>DO</b> A B A+B	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0	平成2	29年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0	平成30年 決算額(千 42. 7,	円)		(千円) 11,500 7,410 18,910 0	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500 7,410 18,910 0		備考	
<3. 直 事業 事業費	ラな状態に 経費> 直接経費 件費 費合計・ルール	DO A B A+B 国	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0	平成30年 決算額(千 42. 7,	円) 子 , 402 , 410 , 812 0		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0	<mark>見込額(千円)</mark> 11,500 7,410 18,910 0		備考	
マイス ・	<u> </u>	D O A A B B A + B 国	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0	平成2	9年度 i(千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0	平成30年 決算額(千 42, 7, 49,	円) 子 . 402 . 410 . 812 0 0		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0		備考	
マイス ・	<u> </u>	DO ABA+B国 県 債 Dの他	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 0	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 0 70, 706	平成30年 決算額(千 42. 7. 49,	円) 子 , 402 , 410 , 812 0 0 0		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0		備考	
3.	<b>経費</b> <b>経費</b> <b>接</b> 養費 費 世 を を を を を を を を を を を を を	DO A B A + B 国 具 債 の他 財源 (人)	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 0 71, 056	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 0 70, 706	平成30年 決算額(千 42, 7, 49,	円)		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1,60	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910		備考	
3.	うな状態に       うな状態に       経費       直接経費       よこの       よこの       よこの       よこの       大き	<b>DO</b> A B B A + B 国	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056	平成2	1.60 0.60 0.60 0.60	平成30年 決算額(千 42, 7, 49,	円)		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1,60 0,60		備考	
3.	うな状態に       A 費 >	DO	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	1.60 0.50 0.50 0.50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49,	円)		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1,60 0,60 0,50		備考	
3.	うな状態に       会社費       直接経費       費       上       その       人数       工       監	DO	平成2	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056	平成2	1.60 0.60 0.60 0.60	平成30年 決算額(干 42, 7, 49,	円)		(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1,60 0,60		備考	
3.	うな状態に       A 費 >	A B A + B 国	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(千 42. 7, 49,	円) 子 402 410 812 0 0 0 0 812 1.60 0.50 0.50	<b>5</b> 算額	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50			
3.	うな状態に       うな状態に       会様費       直接経費       費       上       その       具       工嘱       上       場       上       に       に       に       に       に       に       に       と<	A B A + B 国 I 使 M I 所 I 所 I D O 指	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	1.60 0.50 0.50 0.50	平成30年 決算額(千 42. 7, 49,	円)	実績	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
Table 1	うな状態に       うな状態に       会様費       直接経費       費       上       その       具       工嘱       上       場       上       に       に       に       に       に       に       に       と<	A B A + B 国	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(千 42. 7, 49,	円)	字算額	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 2,400	平成30年度	平成31年度 2,400	令和 2年度
Table 1	うな状態に       うな状態に       会様       資       費       と	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49, 1 () ()	円)	字算額	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0 2,400	平成30年度	平成31年度 2,400	令和 2年度
Table 1	うな状態に       うな状態に       会様       資       費       と	A B A + B 国 I 使 M I 所 I 所 I D O 指	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49, 1 () ()	円)	字算額	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 2,400	平成30年度	平成31年度 2,400	令和 2年度
Table   Tab	うな状態に       うな状態に       会様       資       費       と	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49, 1 () ()	円)	字質額	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 2,400	平成30年度	平成31年度 2,400	令和 2年度
3.	うな状態に       うな状態に       会様       資       費       と	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49, 1 () ()	402	<b>字</b>	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 2,400	平成30年度	平成31年度 2,400	令和 2年度
Table   Tab	うな状態に       うな状態に       会様       資       費       と	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49, 1 () ()	円)	<b>字</b>	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50 0.50	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 2,400	平成30年度	平成31年度 2,400	令和 2年度
Table   Tab	<b>2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 </b>	A B A + B B A + B B A H B B A H B B A H B B B B B B B B	平成2 決算額	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位	円)	· 算額	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.60 0.50 0.50 PR 28年月 2,40 2,36	見込額(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 2,400	平成30年度 2,400 1,569	<mark>平成31年度</mark> 2,400	<b>令和 2年度</b> 0
Table   Tab	<b>2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 </b>	A B A + B B A + B B A H B B A H B B A H B B B B B B B B	平成2 決算額 標件数 件数	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(干 42, 7, 49, 1 () ()	円)	· 算	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50	見込額(千円)	平成30年度 2,400 1,569	平成31年度 2,400 -	<b>令和 2年度</b> 0
Table   Tab	うな状態に       会議会       登       費       基       機       基       上       上       E       D       L       E       D       L       E       D       D       E       D       E       D       E       D       E       D       E       D       E       D </th <th>A B A + B B A + B B A H B B A H B B A H B B B B B B B B</th> <th>平成2 決算額 標件数 件数</th> <th>28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50</th> <th>平成2</th> <th>9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50</th> <th>平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位</th> <th>  Horizontal Park   Horizonta</th> <th>· 算</th> <th>(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50</th> <th>見込額(千円)</th> <th>平成30年度 2,400 1,569</th> <th>平成31年度 2,400 -</th> <th><b>令和 2年度</b> 0</th>	A B A + B B A + B B A H B B A H B B A H B B B B B B B B	平成2 決算額 標件数 件数	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位	Horizontal Park   Horizonta	· 算	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50	見込額(千円)	平成30年度 2,400 1,569	平成31年度 2,400 -	<b>令和 2年度</b> 0
Table   Tab	うな状態に       会議会       登       費       基       機       基       上       上       E       D       L       E       D       L       E       D       D       E       D       E       D       E       D       E       D       E       D       E       D </th <th>A B A A B B A A B B A B B B B B B B B B</th> <th>平成2 決算額 標件数 件数</th> <th>28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50</th> <th>平成2</th> <th>9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50</th> <th>平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位</th> <th>  円)</th> <th>·</th> <th>(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50</th> <th>見込額(千円)</th> <th>平成30年度 2,400 1,569</th> <th>平成31年度 2,400 -</th> <th><b>令和 2年度</b> 0</th>	A B A A B B A A B B A B B B B B B B B B	平成2 決算額 標件数 件数	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位	円)	·	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50	見込額(千円)	平成30年度 2,400 1,569	平成31年度 2,400 -	<b>令和 2年度</b> 0
Table   Tab	うな状態に       会議会       登       費       基       機       基       上       上       E       D       L       E       D       L       E       D       D       E       D       E       D       E       D       E       D       E       D       E       D </th <th>A B A A B B A A B B A B B B B B B B B B</th> <th>平成2 決算額 標件数 件数</th> <th>28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50</th> <th>平成2</th> <th>9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50</th> <th>平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位</th> <th>  Horizontal Park   Horizonta</th> <th>字 票 请 票 请 票 请 票 请</th> <th>(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50</th> <th>見込額(千円)</th> <th>平成30年度 2,400 1,569</th> <th>平成31年度 2,400 -</th> <th><b>令和 2年度</b> 0</th>	A B A A B B A A B B A B B B B B B B B B	平成2 決算額 標件数 件数	28年度 (千円) 63, 761 7, 295 71, 056 0 0 0 71, 056 1. 60 0. 60 0. 50 0. 50	平成2	9年度 (千円) 63, 321 7, 385 70, 706 0 0 70, 706 1. 60 0. 50 0. 50	平成30年 決算額(千 42. 7. 49. 10. (0. (1. 位	Horizontal Park   Horizonta	字 票 请 票 请 票 请 票 请	(千円) 11,500 7,410 18,910 0 0 0 18,910 1.60 0.50 0.50 0.50 0.50	見込額(千円)	平成30年度 2,400 1,569	平成31年度 2,400 -	<b>令和 2年度</b> 0

		交通の安全確保に加え、市民の防犯意識の向上から市街灯の設置要望が増加している。また 、全国的な電力不足と電気料金の高騰により、市民の節電意識も向上している。							
		以降、市街灯・防犯灯のうち、蛍光灯で維持管理しているものを中心に、概ね10年間で老 ら順次LED照明器具に取り替えている。							
項目別評価	評 価	評 価 理 由							
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当である □ C. あまり妥当ではない □ D. 妥当ではない	LED照明器具への取替えを迅速かつ適正に実施するため、老朽化調査を実施するとともに、コスト削減についても努力している。							
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	■ A. 上がっている □ B. やや上がっている □ C. あまり上がっていない □ D. 上がっていない	不点灯修繕時に当該器具を調査し、老朽化等で交換が必要な器具から順次LED器具へ取替え、夜間の安全確保等に努めている。							
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高い □ B. やや高い □ C. やや低い □ D. 低い	LED照明器具への取替えについては、不点灯修繕の一連作業工程の中で器具の調査を行っているため、迅速な対応と作業コストの軽減を図れている。							
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める □ 3. 事業規模や見直しが必要								
		市街灯・防犯灯を省エネで長事命である  FD哭旦に取り替えることで 修繕経費や雷気							
	■ Λ 舌餅している	中位							

#### <6. 今後の方向性> ACTION

		4-4-4-4-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1
		■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
I		□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他 )
ı	方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 ( ) □ 5. 休止 □ 6. 廃止
	刀间压	省エネで長寿命であるLED器具に取り替えることで、修繕経費や電気料金の削減を図り、夜間の安全確保や防犯の向 上に貢献するとともに消費電力やCO2削減等、環境負荷の軽減にも寄与しているため、今後も引き続き事業を推進し ていく。
	部 局 長コメント	環境負荷の軽減や維持管理費の低減からも、引き続き、地域バランスを考慮しながら計画的に事業推進を図ること。

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標	指標 1	98.00 %	106.00 %	65.00 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+8.16 %	−38. 67 <b>%</b>
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	30 千円	27 <sub>千円</sub>	31 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標 1	725 <sub>千円</sub>	667 壬円	766 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	-8.00 %	+14.88 %

### 亚式21年度 東敦東娄郭馮ζ, \_\_ \

				, <del>11</del>	一成31年)	吳	争務	争耒記	十1四	リンー	-		平成3	0年度	事後評価」
整理			13		=r =	<b>3</b>	<u> </u>	£1 =00			=r	<b>-</b>	<u>+</u> ===	-	
部。	_	市民部	÷30	\ <del>\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ </del>	所。 "	禹 名	自治協信	助課				<b>属長</b>	高野		
事務事業名       00294   交通安全推進事業       記入者       日吉 公太郎         <1. 基本事項>															
< 1.			1										- 'S C	1 / 11/25	<del></del>
	区分	コード	> 1	<b>名</b>							根	拠	父进女	全対策基	<b>E</b> 本法
総合計	方針	03		安心、快適に住み続けることのできる活力のあるまちを創ります 安心、安全に暮らすことのできるまちにします								等			
画の位	政策	01				るまちに	こします						1 14 -4		\ =1 <del></del>
置付け	施策	02			生活安全の推進						関連	する	大津市	i交通安全	全計画
	視点	02		全のまちつ							個別				
	重事	01	交通安全	全意識の											
関連	コ	ード			事務	事業	と 名 称				٦-	ード		所 属	名 称
事業															
													<u> </u>		
予		計	枠		業種別		<del>- 1</del>	算 事	業	名			始;	朝· 終	期
算	一般	会計	政策	評価対象	事業	交通安	全推進事	業費							
事業															
*	+V+ + 4	5 °T ∓⊥ 1	 			A = F 5V	. I. / . T. (   + 1	// 李庄//	7.0	S /FI = 27 TV	- EX TX	7-21-2	7 13 -	5 ^ +/-	<u>.</u>
		「独自の活動として「ゆりかもめ運動」の交通安全啓発や幼稚園・保育園児、その保護者や高齢者に対する交通安全教室を 関節する、また、冬季の全国交通安全運動等、おらゆる機会を捉え、関係機関と連携し及発活動をおったっていく、その他													
事業の			っ。また、各季の全国交通安全運動等、あらゆる機会を捉え、関係機関と連携し啓発活動をおこなっていく。その 5通安全協会、大津北交通安全協会、大津水上安全協会及び大津北水上安全協会の活動に対する助成を行い、各団												
概要	の啓発活	舌動を支	援する。												
VET 224			. –	45 -t- 65 TO	*			LT	1451	A / I		- III /			
運営	<sub>万法</sub> 事業分	■直営	PLAN	指定管理	者   □ 民間委詞	t L	」出資団個	本安計 ■	▮補切	金交付	□ その	)他 (			)
_					安全・安心なまた	-37 L	10t-x1								
	目 的 『のため』	•	又 但 尹 □	X 0 7 /4 U - 3	メエータ心なる。	J	7 07/2071	-							
	·」(グ/こな)「 対 象		古足及7	<b>ドドライ</b>	バーを対象に										
	対 水	•	I) X, X, C	J. 1. J.17	くる対象に										
	手 段		久話改名	※活動わる	交通安全教室を行	-I\ 3	5.通安全长	2合への支援	<u> </u>	LI					
	ナ ・ <sup>段</sup> ようなやり	•	口任口力	T/D 3/) (* )	<b>大皿女王教主で「</b>	10.	<b>、</b>	1 TO X 18	21-6	,					
	<sub>にうなやり</sub> 成 果		交通安全	を音譜の	高揚を図り、交迫	<b>国事故</b> (	かない安全	で安心たま	まづく	くりを宝∓	見する				
	水 未		へ四メニ	上、広明リア	可测色图7、又加	<u>.</u> ∓₩	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. < X 'U' '	٠٠, ٠٠,	、 7 c <del>人</del> 名	יני ליות				
	経費>	D O													
$\stackrel{\sim}{\sim}$	TT 具 /	<u> </u>	平成?	8年度	平成29年度	亚克	30年度	平成31年	度	令和 2	<b>在</b> 度				
				1 122	净管堃(千四)								備	<b>1 2</b>	号

<u> </u>	性臭/ ロリ						
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	備考
		決算額(千円)	決算額(千円)	決算額(千円)	予算額(千円)	見込額(千円)	
直接経費 A		7, 032	6, 869	6, 252	5, 291	5, 817	
人	、件 費 B	14, 574	20, 009	16, 529	18, 098	18, 098	
事業費	費合計 A+B	21, 606	26, 878	22, 781	23, 389	23, 915	
	国	0	0	0	0	0	
事業費	県	0	0	0	0	0	
の財源 内 訳	起 債	0	0	0	0	0	
F 3 H/C	その他	0	0	0	0	0	
	一般財源	21, 606	26, 878	22, 781	23, 389	23, 915	
職	員数(人)	3. 53	4. 17	3. 62	3. 78	3. 78	
啦吕米	正規	0. 83	1. 47	1. 12	1. 33	1. 33	
職員数 の内訳	嘱託	2. 50	2. 50	2. 25	2. 20	2. 20	
22, 3H/C	臨 時	0. 20	0. 20	0. 25	0. 25	0. 25	

### <4. 指標> DO

	т.														
		指標名	単 位	目標・実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度						
		交通安全教室実施回数		目標	150	120	120	120	120						
汪	1		비	実績	179	117	116	-	-						
活動指		交通安全教室1教室実施で1回													
指		街頭啓発従事者数	1	目標	320	320	320	320	320						
標	2		^	実績	256	280	252	-	_						
		街頭啓発活動に従事した人数													
		交通事故負傷者件数	件	目標	1, 800	1, 300	1, 300	1, 295	1, 295						
戓	1		1+	実績	1, 301	1, 375	1, 250	-	_						
成果		交通事故負傷者件数とは、「重傷者」と「軽傷者」の合計数													
指		交通事故死亡者数	ı	目標	9	8	7	5	5						
標	2		^	実績	9	13	6	-	_						
		上記事故によって24時間以内に死亡し	た者の数												

			通事故負傷者件数や死亡者数は減少しているものの、歩行者の事故が増加しており、また、 割合も高くなってきているため、重点的な啓発が必要である。
これまでの見直し や改善等の経過		保育園が増加する中 催要望に応えている	、一度に複数年児の交通安全教室を開催する等、効率的な開催により、すべての園からの開 。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)		ぎ妥当である まり妥当ではない	交通事故防止のためには、市民(家庭)・警察・行政・地域がそれぞれの立場や相互の連携により、交通安全の啓発や教育を行なうことが重要かつ必要なことであるため、市が実施主体となる交通安全教室や各関係団体への支援など、交通安全対策基本法に基づく、地方公共団体の責務に係る事業を実施している。
有 効 性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ C. あa	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	交通事故負傷者件数や死亡者数は減少し、目標値を達成している。様々な交通安全の取り 組みの推進が、市民の交通安全の意識向上に寄与していると考えられる。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高ル □ B. やか □ C. やか	o高い o低い	交通安全協会への活動の支援により、交通安全協会を中心に、地域、警察、行政が連携し、地域の実情に応じた交通安全啓発が実施され、市民の交通安全意識の高揚を図るには効率的である。
総合評価		回どおり事業を進める 美規模や見直しが必要	
	■ A. 貢繭	<b>状している</b>	交通安全教育や交通安全啓発の実施により、市民の交通安全意識が向上し、生活安全の推

	<b>—</b> / selist o e e o	交通安全教育や交通安全啓発の実施により、市民の交通安全意識が向上し、生活安全の推進に貢献している。
	□ B. やや貝魞している	
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	
	□ D. 貢献していない	

	L D. AWO CO. S.
< 6. 今往	多の方向性> ACTION
方向性	■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化 □ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他 ) □ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 ( ) □ 5. 休止 □ 6. 廃止 幼児・児童、保護者向けの交通安全教室を継続して実施していくとともに、警察署や交通安全協会、安全運転管理者協会等の関係機関と連携し、ドライバーや歩行者などさまざまな視点での交通安全啓発活動を推進していく。また、高齢者向けの交通安全啓発を積極的に実施していくとともに、効果的な情報発信や啓発についても警察と協議していく。
部 局 長 コメント	警察署や交通安全協会、安全運転管理者協会と連携し、ドライバーや歩行者向けの啓発をおこなうとともに、高齢者の 交通安全啓発に重点的に取り組むこと。またより効果的な情報発信や啓発について警察署と協議すること。

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	138.35 %	94.54 %	104.00 %
達成率	指標2	100.00 %	61.53 %	116.66 %
成果	指標1	- %	-5.68 %	+9.09 %
増減率	指標2	- %	-44. 44 %	+53.84 %
活動単位	指標1	120 千円	229 千円	196 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	84 <sub>千円</sub>	95 千円	90 千円
成果単位	指標1	16 千円	19 千円	18 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	2,400 千円	2,067 <sub>千円</sub>	3, 796 <sub>千円</sub>
コスト増	減率	- %	-5.07 %	-29. 40 %

整理番号		3	36	1										
部	局 名		ちづくり			属 名 道路	络・河川課		所属	<b>禹</b> 長	秋田 守	<u> </u>		
事務	事業名	00631	放置自動	動車対策					記力		寺村 知智	容		
<1. 基本事項>														
	区分	コード			名		称					4条の2、43		
	方針	03		快適に住る	<del>ルー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</del>			釧ります	根		条 違法駐車等の防止に			
総合計	政策	01			らすことのでき		法令	<b>冷等</b>	関する条例	列				
画の位	*****	02			生活安全の推進				大津市交通	通安全計画 通安全計画				
置付け	視点	02		全のまちつ		関連		/\rac{1}{1} \cdot	EATH					
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	99	父週女宝	主いよう	J( )				個別	計画				
		ド	ていに		事務	事業名	称		7-	- F	of the state of th	属名称		
関連		<b>-</b> r			<b>尹</b> 121	事 未 1	<b>朴</b>		_	-	171	禹 石 か		
事業	<u> </u>		├──											
	<u> </u>		1+	<del></del>	··· 42 DI		- ht 7	— <u>чи</u> Д			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	the ting		
予		計	枠		業種別		予算	事業を			始期	• 終期		
算	一般	会計	管理	評価対象	₹事業	放置自動車	対策事業費_							
事業	<u> </u>			<u> </u>										
*														
		<b>反置され</b>	た自動車	■の撤去の	D促進を図り、	良好な道路境	境を形成する	5.						
事業の	<mark>.</mark>													
概要	<u> </u>													
	<u> </u>													
	方法	■ 直営		指定管理	里者 🛮 民間委	託 口出資	資団体委託	□ 補助:	金交付 🛮 その	)他 (		)		
<2.	事業分	折> 「	PLAN											
	目 的	J	安全で	良好な市	道を維持する。									
(4	何のために	(=)	_											
	対 象	Į.	放置され	れた自動車	車。				_		_			
(4	何又は誰													
	手 段		所有者	者への自主撤去の啓発に合わせ、道路管理者の撤去処分も積極的に行う。										
(どの	ようなやり	-	• • •											
	成果		<b>北</b> 罗白?	放置自動車の減少を図る。										
	***		▮肞直日⋾	切卑の減∶	少を凶る。		_							
(どのよ	うな状態にす	-	<b>双</b> 直日!	動車の減∶	少を凶る。									
	うな状態に <b>な</b> <b>経費&gt;</b>	-	<b></b>	動卑の減∶	少を図る。 <del></del>									
		するのか)		動車の減少 28年度	少を図る。 <u>平成29年度</u>	平成30年	度	31年度	令和 2年度		- 111			
		するのか)	平成2			平成30年		31年度	令和 2年度 見込額(千円)		備	考		
<3.		するのか) D O	平成2	28年度	平成29年度 決算額(千円)						備	考		
<3.	経費>	するのか) DO	平成2	28年度 頁(千円) 56	平成29年度 決算額(千円)	決算額(千 0	円)   予算額     3	63	<b>見込額(千円)</b> 63		備	考		
<3.	経費> 直接経費 人件費	<b>DO</b> A B	平成2	28年度 頁(千円) 56 2,990	平成29年度 決算額(千円) 3,54	決算額(千)       0       7       3,	円)     予算額       3       , 565	(千円) 63 3, 565	<b>見込額(千円)</b> 63 3, 565		備	考		
<3.	直接経費人件費費合計 4	D O  A  B  A+B	平成2	28年度 頁(千円) 56 2,990 3,046	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54	決算額(千)       0       7     3,       7     3,	円)     予算額       3     .565       .568     .568	63 3,565 3,628	<mark>見込額(千円)</mark> 63 3,565 3,628		備	考		
<b>&lt;3.</b> 事業	直接経費 人件費費合計 月	D O  A B A+B	平成2	28年度 頁(千円) 56 2,990 3,046 0	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54	決算額(千)       0       7     3,       7     3,       0	円)     予算額       3     .565       .568        0	63 3,565 3,628 0	<mark>見込額(千円)</mark> 63 3,565 3,628 0		備	考		
マスタイプ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	直接経費人件費費合計戶	DO A B A+B 国	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54	決算額(干I 0 7 3, 7 3, 0 0	円) 予算額 3 565 568 0 0	63 3, 565 3, 628 0 0	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0		備	考		
<3. 事業 事業費	直接経費 件費 費合計 4	DO A B A + B 国	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0	63 3,565 3,628 0 0	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0		備	考		
マスタイプ (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	直接経費人件費費合計が起こった。	DO ABA+B 国 情 の D の の は の は の は の は の は の は の は の は の	平成2	28年度 頁(千円) 56 2,990 3,046 0 0	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54	決算額(干) 0 7 3. 7 3. 0 0 0 0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0	63 3,565 3,628 0 0 0	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0		備	考		
(3.   事業 事業 費源 別	直接経費とは、一般では、一般では、一般では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	DO A B A+B 国 IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 0 3,046	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     3.	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 0 568	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0 0 0 0 3,628		備	考		
マイス 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	経費〉 直接経費 供件費 見起る。 一般	A B A + B 国	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 0 3,046 1.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 3,54	決算額(干I 0 7 3, 7 3, 0 0 0 0 0 0 7 3,	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628		備	考		
3.	経費〉 直接経費 供費。 一般 最上。 一般 正	A B A + B 国 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 0 3,046 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 3,54 1.0 0.1	決算額(干) 0 7 3, 7 3, 0 0 0 0 0 7 3, 0 1 0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 .568 1.00 0.10	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0 0 3,628 1.00 0.10		備	考		
(3.   事業 事業 費源 別	を表する。 をままる。 をまる。 をままる。 をままる。 をままる。 をままる。 をもる。 をも。 をもる。 をも。	A B A + B 国 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 1.00 0.10 0.90	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90		備	考		
本業	を表する。	DO	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 0 3,046 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 3,54 1.0 0.1	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 .568 1.00 0.10	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10	<b>見込額(千円)</b> 63 3,565 3,628 0 0 0 3,628 1.00 0.10		備	考		
	を表する。 をままる。 をまる。 をままる。 をままる。 をままる。 をままる。 をもる。 をも。 をもる。 をも。	A B A + B 国 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     1       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円) 63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00					
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	<b>経費</b>	A B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	平成2 決算額	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 1.00 0.10 0.90	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1,00       0,10       0,90       2       平成29年度		年度 平成3	1年度 令和 2年月		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	<b>経費</b>	A B A + B 国 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     1       0     0   <	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0,10       0,90       0,00		年度 平成3 40			
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	<b>経費</b>	A B A B B C B C B C B C B C B C B C B C	平成2 決算額	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     1       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1,00       0,10       0,90       2       平成29年度		年度 平成3	1年度 令和 2年月		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	経費       直接       費       起       一数       正嘱       上       記       年	A B A H B B C D I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額 標 件数 た放置車	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     1       0     0   <	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 1.00 0.10 0.90 0.00	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0.10       0.90       0.00         使     平成29年度       40     40       18     12		年度 平成3 40	·1年度 令和 2年度 20 2 -		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	経費       直接       費       起       一数       正嘱       上       記       年	A B A H B B C D I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       4     位	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 1.00 0.10 0.90 0.00	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0,10       0,90       0,00	平成304	年度 平成3 40	1年度 令和 2年月		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	<b>経費</b>	A B A H B B C D I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額 標 件数 た放置車	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       7     3.       0     1       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00	63 3,565 3,628 0 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0.10       0.90       0.00         使     平成29年度       40     40       18     12	平成304	年度 平成3 40 10	11年度 令和 2年度 20 2 -		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	経費     力       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成2 決算額 標 件数 た放置車	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       4     位	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00 目標・実績 目標 実績	63 3,565 3,628 0 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0.10       0.90       0.00         Eg     平成29年度       40     40       18     12	平成304	年度 平成3 40 10	11年度 令和 2年度 20 2 -		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	経費     力       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5	ABA HB BB	平成2 決算額 標件数 た 放電 車 数	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7       3.       0       0       0       0       0       0       0       0       0       0       0       4       6	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00 目標・実績 目標 実績	63 3,565 3,628 0 0 0 0 3,628 1.00 0.10 0.90 0.00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0.10       0.90       0.00         Eg     平成29年度       40     40       18     12	平成304	年度 平成3 40 10	11年度 令和 2年度 20 2 -		
<ul><li>(3)</li><li>事業費源訳</li><li>職の内</li><li>職の内</li></ul>	経費     費       直と費     月       直とり     日       一数正嘱臨     上       日     上       上     上	ABA HB BB	平成2 決算額 標件数 た 放電 車 数	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7     3.       7     3.       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       0     0       4     位	P)     予算額       3     .565       .568     0       0     0       0     0       0     0       0     1.00       0     0       0     90       0     0       0     90       0     0       日標     実績	63 3, 565 3, 628 0 0 0 0 3, 628 1. 00 0. 10 0. 90 0. 00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0.10       0.90       0.00       使 平成29年度       40       40       18       12	平成304	年度 平成3 40 10 35 6	11年度 令和 2年月 20 2 - 18 1		
Table   Tab	経費     費       接件合     量       大     表       上     上       上     上 <th< th=""><th>ABA BA BA BA BA BA BA BA BA BA BA BA BA</th><th>平成2 決算額 標件数 た動車件数 置自動車</th><th>28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00</th><th>平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0</th><th>決算額(干)       0       7       3.       0       0       0       0       0       0       0       0       0       0       0       4       6</th><th>円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00 目標・実績 目標 実績</th><th>63 3, 565 3, 628 0 0 0 0 3, 628 1. 00 0. 10 0. 90 0. 00</th><th>見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0,10       0,90       0,00       2       2       40       41       12       35       35       15       11       90     90</th><th>平成304</th><th>年度 平成3 40 10 35 6</th><th>11年度 令和 2年月 20 2 - 18 1</th></th<>	ABA BA BA BA BA BA BA BA BA BA BA BA BA	平成2 決算額 標件数 た動車件数 置自動車	28年度 (千円) 56 2,990 3,046 0 0 0 3,046 1.00 0.00 1.00 0.00	平成29年度 決算額(千円) 3,54 3,54 1.0 0.1 0.9 0.0	決算額(干)       0       7       3.       0       0       0       0       0       0       0       0       0       0       0       4       6	円) 予算額 3 565 568 0 0 0 0 0 568 1.00 0.10 0.90 0.00 目標・実績 目標 実績	63 3, 565 3, 628 0 0 0 0 3, 628 1. 00 0. 10 0. 90 0. 00	見込額(千円)       63       3,565       3,628       0       0       3,628       1.00       0,10       0,90       0,00       2       2       40       41       12       35       35       15       11       90     90	平成304	年度 平成3 40 10 35 6	11年度 令和 2年月 20 2 - 18 1		

事業を明 社会環境	スクムヽ		環境に大きな悪影響を与えるだけでなく、二次的犯罪を誘発し市民生活に著しい弊害をもため、住民等が放置自動車を発見された場合には、速やかな対応を求めらている。
			いる場所へのパトロールにより、早期発見、早期対応に努めている。また、所有者を特定し 査の上、文書をはじめ訪問などによる自主撤去勧告を行っている。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)		ぎ妥当である まり妥当ではない	放置車両の処理においては、基本的に所有者不明であるため、処分費用は回収することは 困難であることから、市における関与が必要である。
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ C. あま	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	早期発見、早期対応により、所有者の調査、連絡等による撤去勧告の強化を図っており、 自主撤去、放置されない環境づくりに努めているため、放置車両は年々減少している。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高ル □ B. やt □ C. やt	o高い o低い	放置自動車の調査については、警察等との連携により速やかな対応が出来ている。このため、放置車両の発見からの早期対応による自主撤去への成果がでており、経費抑制に繋がっている。
総合評価		回どおり事業を進める 美規模や見直しが必要	
(事業手法は効率的であるか。)	□ B. やれ □ C. やれ □ D. 低U ■ 1. 計画 □ 3. 事業	さ高い さ低い ヽ 回どおり事業を進める <sup>実</sup> 規模や見直しが必要	め、放置車両の発見からの早期対応による自主撤去への成果がでており、経費抑制に繋がっている。  □ 2. 事業の進め方に改善が必要

□ B. やや貢献している □ C. あまり貢献していない	日常的なパトロールによる早期発見、早期対応に努めることで、自主撤去をはじめ放置されない環境づくりに繋がっており、放置車両は年々減少している。
□ D. 貢献していない	

#### <6. 今後の方向性> ACTION

	<b>VO. 7</b> 6	Wが同E/ AUTION
ı		■ 1. 現状のまま継続 □ 2. 見直しの上で継続 (□ 2-1. 拡充・重点化 □ 2-2. 手段等の改善 □ 2-3. 効率化
ı		□ 2-4. 簡素化・縮小 □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他 )
ı	方向性	□ 3. 終期の設定 □ 4. 終了 ( ) □ 5. 休止 □ 6. 廃止
		日常的なパトロールにおいても、常習的な場所に加え、放置されやすい場所の特定など、引き続きパトロールの強化に 努め、早期対応による自主撤去を推進していく。
	部局長コメント	今後も、継続的なバトロールにより、放置自動車の早期発見、早期対応による良好な道路環境の維持に努めること。

区《	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	92. 55 %	101.77 %	66.66 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+9.96 %	-34.49 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	169 千円	295 千円	356 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	36 千円	38 千円	59 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+5.89 %	+53. 57 %

整理	<b>里番号</b>		73											
部	局 名	市民部				所属	<mark>属名</mark> 消	費生活セ	ュンタ-	_	所』	禹 長 田	村 秀徳	
事務	事業名	00308	消費者	啓発事業							記り	入 <mark>者</mark> 田	村 秀徳	
<1.	基本事	項>												
	区分	コード				名		称					消費者基本法、消費者安	
	方針	03	安心、「	快適に住る	み続ける	ことので	きる活力σ	りあるま	ちを創	ります			去、消費者教	育の推進
総合計	政策	01					らまちにしま				—— 法*	<mark>合等</mark> に	関する法律等	
画の位		02		<u>スエート</u> の向上と			0. 51-00	,.,						
置付け	視点	03		トラブル								<mark>する</mark>		
	重事	01		<u>- ファル</u> 安全な消費							個別	計画		
		01  -   K	女心、:	女主な用!	貝工店の		事業名	3 称				- F	所属名	<b>*</b> * * * * * * * * * * * * * * * * * *
関連		064	24 弗 井 2	工+口=火吉:	<del>11/-</del>	十 /力	<b>尹</b> 未 1	יניף						
事業	02	004	<b>消食生</b>	活相談事	未						11	13   消	費生活センタ	_
		Ξī	1+		ᄣᄯ	n.i		7	<i>b</i> ±	- 444 -			/, ++n	<del>+</del> π
予		計	枠		業種	別			算 事	業名		3	台期 • 終	明
算	一般	会計	政策	評価対象	7 事業		消費者啓発	事業費						
事業														
*			<del></del>	7 <del>- 1</del> 1 A 4		- 50/			∧ <del>-</del> m - 1 -		7   5 10/3	*	==122 -1- 2 1 1/	
	消费												支援するため 者教育を推進	
事業の	1 711	、消費生活に関する知識の普及や情報の提供等、啓発活動の充実を図るとともに、さまざまな場における消費者教育を推進 していく。												
概要	<del>.</del>	-												
	方法	■直筥		指定管理	理者 口	民間委託	f 口出	資団体委	<b>季託</b>	□ 補助金	交付 口 その	D他 (		)
<u>&lt;2.</u>	事業分	析>	PLAN											
	目 的	-	市民の	消費生活の	の安定と	向上								
(	何のため	に)												
	対 象	₹	市民											
(	何又は誰	を)												
	手 段	ર્ટે										言等の啓発活	<b>動の充実を</b> 図	図ると
(どの	ようなやり	り方で)	ともに、	ともに、学校や職域等における消費者教育の推進に係る事業を行う。										
	成 郹	3	当弗尹/	$\Delta \Delta \pm t$ -	土垣する	- 1.7-1	- 11 + - 6	い出事件	エクナ	<u> </u>	(km) > L 7			
									活の女	正と同上が	)凶られる。			
(どのよ	ス オ		/月貝石(	の日立を	又接りる	_ ∠ I _ ∂	5り、市氏0.	7.用食生.	.活の女	定と向上が	<b>い</b> 図られる。			
			/月刊(1	の日立をは	又1友 9 句	- E1-8	:り、市氏().	ノ用食生	.活の女	定と向上が	N図られる。			
	うな状態に	するのか)		28年度	文版する		で で成30年		.活の女 <mark>平成3</mark> 1		N図られる。 <mark>令和 2年度</mark>		<b>进</b> 李	
	うな状態に	するのか)	平成2			9年度		度		年度			備考	
<3.	うな状態に	するのか) DO	平成2	28年度	平成29	9年度	平成30年 決算額(千	度	平成3	年度	令和 2年度		備考	
<3.	<u>うな状態に</u> 経費>	するのか) D O	平成2	28年度	平成29	9年度 <mark>(千円)</mark>	平成30年 決算額(千 2	· <b>度</b> · <b>円</b> ) 予	平成3	年度 (千円)   月	令和 2年度 已込額(千円)		備考	
<3.	直接経費	するのか) <b>DO</b> A B	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315	平成30年 決算額(千 2 2	度 円) う !, 376 !, 614	平成3	年度 (千円)	令和 2年度 引込額(千円) 1,931 3,492		備考	
<b>&lt;3.</b> 事業	きる状態に 経費> 直接経費 人件費 議費合計 /	するのか) <b>DO</b> A B	平成2	28年度 〔千円〕 2, 268	平成29	9年度 (千円) 4, 291	平成30年 決算額(千 2 2	度 ·円) う	平成3	年度 (千円)	令和 2年度 B込額(千円) 1,931		備考	
<b>&lt;3.</b> 事業	きる状態に 経費> 直接経費 人件費 議費合計 /	<b>DO</b> A B A+B	平成2	28年度 〔千円〕 2, 268 3, 274 5, 542	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606	平成30年 決算額(千 2 2	度 円) う !, 376 !, 614 !, 990	平成3	年度 (千円)   月 1,931 3,492 5,423 0	令和 2年度 已込額(千円) 1,931 3,492 5,423			·交付金
<b>&lt;3.</b> 事業	きる状態に 経費> 直接経費 人件費 議費合計 /	<b>DO</b> A B A+B	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683	平成30年 決算額(千 2 2	度 円) 7 2,376 2,614 1,990 0	平成3	「年度 (千円) 1,931 3,492 5,423 0 231	令和 2年度 已込額(千円) 1,931 3,492 5,423		<mark>備 考</mark> 者行政活性化	交付金
<3.	直接経費	DO A B A+B 国	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606	平成30年 決算額(千 2 2	度 . 376 2, 614 . 990 0 383	平成3	年度 (千円)   月 1,931 3,492 5,423 0	令和 2年度 已込額(千円) 1,931 3,492 5,423 0 231			交付金
<b>&lt;3.</b> 事業	直接経費 人件費 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	DO ABA+B国具	平成2	28年度 〔千円〕 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 :円) う :, 376 :, 614 :, 990 0 383 0 0	平成3	「千円」 1, 931 3, 492 5, 423 0 231 0	令和 2年度 已込額(千円) 1,931 3,492 5,423 0 231 0			.交付金
く3. 事業 事の財 内	直接経費>	DO A B A H B A H B は 財源	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 0 3, 923	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 (376 (376 (376 (376 (376 (376 (376 (376	平成3	年度 (千円)   月 1, 931 3, 492 5, 423 0 231 0 0 5, 192	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192	県市町消費		交付金
く3. 事業 事業別別 内 職	直接経費>	DO A B A+B 国 具 債 の他 財源 (人)	平成2	28年度 〔千円〕 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 0 3, 923 0. 48	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 : 円) う : 376 : 614 : 990 0 383 0 0 0 : 607	平成3	年度 (千円)   月 1,931   3,492   5,423   0   231   0   0   5,192   0.60	令和 2年度 已込額(千円) 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192	県市町消費		交付金
く3. 事業 事業別別 内 職	直接経費>	DO ABBA+B国具債の他と財源 (人)規	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36	平成30年 決算額(千 2 2 4	: 度 : 円) : 376 : 614 : 990 0 383 0 0 0 : 607 0 . 40 0 . 28	平成3	「千円」 1. 931 3. 492 5. 423 0 231 0 0 5. 192 0. 60 0. 36	令和 2年度 1.931 3.492 5.423 0 231 0 5,192 0.60 0.36	県市町消費		交付金
く3. 事業 事の財 内	直接経費>	A B A + B 国 L L L L L L L L L L L L L L L L L L	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12	平成30年 決算額(千 2 2 4	: 度 : 円) 3. 376 :, 614 :, 990 0 383 0 0 0 :, 607 0. 40 0. 28 0. 12	平成3	「千円」 1, 931 3, 492 5, 423 0 231 0 0 5, 192 0. 60 0. 36 0. 24	令和 2年度 已込額(千円) 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36	県市町消費		交付金
***	直接 接費 直接 性合計 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	DO A B A + B 国	平成2	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36	平成30年 決算額(千 2 2 4	: 度 : 円) : 376 : 614 : 990 0 383 0 0 0 : 607 0 . 40 0 . 28	平成3	「千円」 1. 931 3. 492 5. 423 0 231 0 0 5. 192 0. 60 0. 36	令和 2年度 1.931 3.492 5.423 0 231 0 5,192 0.60 0.36	県市町消費		交付金
(3)         事業書票財         職の内         機力	A     表表表       本     本       本     表       上     よ       上     よ       上     よ       日     よ	A B A + B 国	平成 <sup>2</sup> 決算都	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00	平成29	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 (376 (376 (376 (376 (376 (377) (	平成3	(千円) 月 1, 931 3, 492 5, 423 0 231 0 0 5, 192 0. 60 0. 36 0. 24 0. 00	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費	者行政活性化	
(3)         事業書票財         職の内         機力	<b>経費</b>	A B A H B I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 (376 (376 (376 (376 (376 (377) (	平成3	(千円) 月 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費	者行政活性化	令和 2年度
(3)         事業書票財         職の内         機力	を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	A B A H B I I I I I I I I I I I I I I I I I I	平成2 決算額	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 : 円) :, 376 :, 614 :, 990 0 383 0 0 0 0. 40 0. 28 0. 12 0. 00	平成3	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費	者行政活性化 平成31年度 45	
(3)         事業書票財         職の内         機力	<ul> <li>を</li></ul>	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成な決算額	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 名	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 (376 (376 (376 (376 (376 (377) (	平成3	(千円) 月 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	者行政活性化 平成31年度 45	令和 2年度
(3)         事業書票財         職の内         機力	<ul> <li>を</li></ul>	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成2 決算額	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 名	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	平成3	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費	者行政活性化 平成31年度 45	令和 2年度
(3)         事業書票財         職の内         機力	A     表表表       直接費     基       直接件合     具       一数正嘱     上       資     上       上     大       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     日	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成な決算額	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 名	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	度 ・ (376 ・ (614 ・ (990	平成3 予算額 実績 標績	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費	者行政活性化 平成31年度 45	令和 2年度
(3)         事業書票財         職の内         機力	A     表表表       直接費     基       直接件合     具       一数正嘱     上       資     上       上     大       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     上       日     日	A B A + B B M M M M M M M M M M M M M M M M M	平成な決算額	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 名	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	平成3 予算額 実績 標績	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費	者行政活性化 平成31年度 45	令和 2年度
(3)         事業書票財         職の内         機力	直人費       直大費       直接件合計       上記       一数       工幅       一数       工幅       一数       工幅       本       1       2       3       4       4       4       5       6       6       7       8       8       9       1       1       2       2       3       4       4       5       6       7       8       9       1       1       1       2       2       3       4       4       5       6       7       8       8       9       1       1       1       1       1       1       1       1       1       2       2       3       4       4       5       6       7       8<	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成な決算部	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 A 漢座等の回	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	B	平成37	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00	県市町消費 平成30年度 45 54	者行政活性化 平成31年度 45	<b>令和 2年度</b> 45 -
(3)         事業書票財         職の内         機力	直人費     投票       直人費     上       経費     経費       経費     上       長件合     上       一数正嘱臨     十       費     座       指標     性       1     当       2     上       2     上       3     上       4     上       5     上       6     上       7     上       8     上       9     上       1     上       1     上       2     上       2     上       3     上       4     上       5     上       6     上       7     上       8     上       9     上       9     上       1     上       1     上       2     上       2     上       2     上       3     上       4     上       5     上       6     上       7     上       8     上       9     上       9     上       1     上       1     上	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成な決算部	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 名	平成25	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4	B	平成3	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00 E 平成29年度 5 48	県市町消費 平成30年度 45 54	者行政活性化 平成31年度 45 -	令和 2年度
(3)         事業書票財         職の内         機力	直人費     世接件合計       超費費     世紀       超費費     世紀       一数正嘱     工場       1     工場       1     工場       1     工場       1     工場       1     工場       2     工場       2     工場       2     工場       2     工場       2     工場       3     工場       3     工場       4     工場       4     工場       5     工場       5     工場       5     工場       6     工場       7     工場       7     工場       8     工場       8     工場       9     工場       1     工場       2     工場       2     工場       2     工場       2     工場	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成な決算部では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名	平成25 決算額 	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4 4	B	平成3	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00 E 平成29年度 5 48	県市町消費 平成30年度 45 54	者行政活性化 平成31年度 45 -	<b>令和 2年度</b> 45 -
(3)         事業書票財         職の内         機力	直人費     世接件合計       超費費     世紀       超費費     世紀       一数正嘱     工場       1     工場       1     工場       1     工場       1     工場       1     工場       2     工場       2     工場       2     工場       2     工場       2     工場       3     工場       3     工場       4     工場       4     工場       5     工場       5     工場       5     工場       6     工場       7     工場       7     工場       8     工場       8     工場       9     工場       1     工場       2     工場       2     工場       2     工場       2     工場	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成な決算部では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 3, 773 0, 48 0, 36 0, 12 0, 00 本名 第座等の回	平成25 決算額 	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4 4	B	平成3	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00 E 平成29年度 5 48	県市町消費 平成30年度 45 54	者行政活性化 平成31年度 45 -	<b>令和 2年度</b> 45 -
Table   Tab	直人費     投費       直人費     長株件合       員     起その       力数正嘱臨     当次       方な程費     一数正嘱臨       一数正嘱臨     1       当次     1       1     1       1     1       2     1       2     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       2     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       9     1       1     1       1     1       1     1       1     1       2     1       3     1       4     1       5     1       6     1       7     1       8     1       8     1       9     1 <th>A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B</th> <th>平成な決算部では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際</th> <th>28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名</th> <th>平成25 決算額 </th> <th>9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00</th> <th>平成30年 決算額(千 2 2 4 4</th> <th>  B</th> <th>平成33 標績標績標績</th> <th> 年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0  </th> <th>令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00 E 平成29年度 5 48</th> <th>県市町消費 平成30年度 45 54</th> <th>者行政活性化 平成31年度 45 -</th> <th><b>令和 2年度</b> 45 -</th>	A B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B A H B B B B	平成な決算部では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際では、実際	28年度 (千円) 2, 268 3, 274 5, 542 0 1, 769 0 0 3, 773 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名 本名	平成25 決算額 	9年度 (千円) 4, 291 3, 315 7, 606 0 3, 683 0 0 3, 923 0. 48 0. 36 0. 12 0. 00	平成30年 決算額(千 2 2 4 4	B	平成33 標績標績標績	年度 (千円)   5 1,931   3,492   5,423   0   0   0   0   0   0   0   0   0	令和 2年度 1,931 3,492 5,423 0 231 0 0 5,192 0.60 0.36 0.24 0.00 E 平成29年度 5 48	県市町消費 平成30年度 45 54	者行政活性化 平成31年度 45 -	<b>令和 2年度</b> 45 -

事業を 社会環境	メソムヽ		とともに、消費者が関わる契約の形態や決済方法が複雑化、専門化しており、消費者の安全 が主体的かつ合理的に行動できるよう、消費者の自立を支援していく必要がある。
	の見直し 等の経過		もに、関係機関との共催による開催により、消費生活に関する知識の普及や情報提供に資す 充実を図るととともに、学校や職域における消費者教育の推進に努めている。
項目別評価	評	価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)		ぎ妥当である まり妥当ではない	消費者基本法、消費者安全法、消費者教育の推進に関する法律に基づき、消費者の自立を 支援するための啓発活動や消費者教育の充実に資する事業等、地方公共団体の責務に係る 事務を実施している。
有 効 性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	_ C. あa	がっている や上がっている まり上がっていない がっていない	消費生活講座や出前講座等の回数や参加人数が目標に達している。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高U □ B. やり □ C. やり	や高い や低い	出前講座の開催にあたってはボランティアである消費者問題啓発協力員の協力を得て実施 し、また、関係機関との共催開催を行うことにより、効率的な講座開催に努めている。
総合評価		画どおり事業を進める 業規模や見直しが必要	
施策への 貢献度		献している や貢献している まり貢献していない	高齢化社会、高度情報通信社会の中、啓発活動や消費者教育の充実により、消費者の自立 を支援することは、生活安全の推進に係る事業として、重要なものである。

# □ D. 貢献していない <6. 今後の方向性> ACTION

<u> </u>	夏の万円性/ ACII	ON			
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	( □ 2-1. 拡充・重点化	□ 2-2. 手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5.統合 □ 2-6.そ	:の他 )		
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了(	) 口 5. 休止	□ 6. 廃止	
万间往	今後とも、啓発活動や消	費者教育について、関係機関や	関係団体の理解と協力を得力	ながら、効率的な展開に努	るめていく
	0				
	京松化社会 京英桂邦等人	ミサクルカにも - イーキロバナ	- 仕めよっ人世的た怎動だる:	セフレニ コモ(生土 )半選	4.1.11日
+ =		言社会の中にあって、市民が主			
部局長		者啓発活動に取り組むとともに		えながら、学校及び職域に	おける消
コメント	費者教育についても、継ん	読的な推進を図っていく必要が	<sup>(</sup> ある。		

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	96.41 %	81.72 %	145.65 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	-15. 23 <b>%</b>	+78. 22 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	123 <sub>千円</sub>	158 <sub>千円</sub>	92 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	3 <sub>千円</sub>	6 <sub>千円</sub>	2 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- <sub>千円</sub>
コスト増	減率	- %	+61.91 %	-63.18 %

### 亚式21年 東致東業部/年3....↓

整理	来旦	-	74	1 <del>1</del>	一人以び	11年月	芟 争	狩	争耒	計工	レンー	1	[ 2	F成30:	年度事	後評価]
部		市民部	14			所属	る	上十分	<b>・</b> センタ・	_		所	属長	田村 秀		
事務事		1 - 41-1	消費生活	5相談事:	<b>坐</b>	171 75	70 J	₹ /[							続徳	
	基本事		/几只工/		<u>*</u>							дь .		-11 ):	אטוו ל	
	区分	タノコード				名		称					3	当君者其	本法	肖費者安
	方針	03		上海に仕ま	ム結ける		できる活力の	• •	士 た た 合	かいます		根拠				条例、消
総合計	政策	01					まちにしま		よりでに	リクムタ	<u> </u>	法	<mark>令等</mark>	費生活も	2ンター:	条例
画の位	施策	02	-				ひよりにしょ	9			<u> </u> _					
置付け	視点	03		D向上と トラブル・								<mark>──関連する</mark>				
												個別	J計画			
	重事   01   安心、安全な消費生活の推進       事務事業名称								_	10		元 艮 夕	1 <i>F</i>			
関連			**	# 2% = <del>**</del>		争務	争 耒 石	仦					<b>−</b> ド		所属名	
事業	00.	308	<b>消費</b> 看得	各発事業								1	113	消費生活	センタ・	_
	^	=1	1+	+	<u>۳</u> 14	Dil		7	<i>bb</i> =	<del> </del>	<i>7</i>			1/, #n	/b -	+n
予		計	枠		業種	別		予		業	<b>省</b>			始 期	<ul><li>終力</li></ul>	······································
算	一般会計 政策 評価対象事業 消費生活相談事業費															
事業																
<i>&gt;</i> /<	TI V 64.	*******	<del></del>	/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> и т. т.</u>	88 /I. <del> 7</del>	W/ #P #/ BB B #			14 M/=	P = 7 = 1 A A 1	dn /□ / .			-1	
							消費者問題( 相談員がそ)									
事業の							う。相談内容									
概要							ルの未然防」									
	方法	■ 直宮		指定管理	理者 口	民間委託	f 口出資	団体	委託	口 補助	]金交付 [	] そ(	か他 (			)
<2.	事業分	析>	PLAN													
	目 的	9	市民のシ	肖費生活(	の安定と	向上										
	「のため」															
	対 象		市民													
(作	又は誰	を)														
	手 段			消費生活相談窓口を開設し、事業者に対する消費者からの相談について、資格を有する消費生活相談員が対応し 、助言、情報提供、あっせん等を行うとともに、相談内容に係る情報を国のデータベースに登録する。								付応し				
(どの。	ようなやり															
	成 集	Ę	消費者	トラブル	の未然防	近や被害	言の拡大予防	など	により、	市民の	肖費生活の	安定	と向上が図	回られる	0	
	な状態に	するのか)														
<3.	経費>	DO														
			平成2	8年度	平成2	9年度	平成30年	度	平成3	1年度	令和 2年	度		備	考	
			決算額	(千円)	決算額	(千円)	決算額(千	円)	予算額	(千円)	見込額(刊	円)		the country of	.,	
直	接経費	Α		1, 063		768		978		1, 012	1	, 012				
人	件費	В		18, 676		18, 925	18,	698		19, 114	19	), 114				
事業費	費合計 4	4 + B		19, 739		19, 693	19,	676		20, 126	20	), 126				
		玉		0		0		0		0		0				
事業費	ĥ	<b>果</b>		4, 501		4, 361	3,	894		3, 721	(	3, 721	県市町消	費者行政	<b>攺活性化</b>	交付金
の財源 内 訳	起	債		0		0		0		0		0				
F 3 E/C	その	の他		0		0		0		0		0				
	一般	財源		15, 238		15, 332	15,	782		16, 405	16	6, 405				
職	員 数	(人)		5. 99		5. 99	5	5. 95		6. 04		6. 04				
This Sale	正	規		0. 15		0. 15		). 11		0. 15		0. 15				
職員数 の内訳	嘱	託		5. 84		5. 84		5. 84		5. 89		5. 89				
シルツ可く	臨	時		0. 00		0.00		0. 00		0.00		0.00				
<4.	指標>	DO														
		指	標	名		単	位	目標	・実績	平成28年	F度 平成29	)年度	平成30年	度 平成	31年度	令和 2年度
	相談件数						件		目標			2, 500			2, 500	2, 500
							4CT									

Ė													
		指標名	単 位	目標・実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度				
		相談件数	件	目標	2, 900	2, 500	2, 500	2, 500	2, 500				
汪	1		1+	実績	2, 692	2, 900	3, 167	-	_				
活動指標		年間相談件数											
指				目標									
悰	2			実績									
								•					
		あっせん処理件数の割合	%	目標	10	10	10	10	10				
时	1		70	実績	13. 3	10.8	8. 7	-					
果		斡旋件数:相談件数×100											
指		相談に対する問題解決した割合	%	目標	98	95	95	95	95				
成果指標	2		90	実績	94. 1	94. 3	94. 7	-	_				
		(助言(自主交渉) +その他情報提供+	あっせん解決+他機	関紹介)÷相	談件数×1	0 0							

事業を明 社会環境	大グ かし かんしょ ツ	とともに、消費者が関わる契約の形態や決済方法が複雑化、専門化しており、消費者の安全 費者からの相談については資格を有する消費生活相談員でなければ対応できない。
これまで や改善等	11 11 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	充実のため、消費生活相談員について、県からの交付金を活用し増員を図るとともに、知識 ための研修機会の充実などに努めている。
項目別評価	評 価	評 価 理 由
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	■ A. 妥当である □ B. ほぼ妥当である □ C. あまり妥当ではない □ D. 妥当ではない	消費者基本法や消費者安全法に基づき、消費者安全の確保に関し事業者に対する消費者からの苦情に係る相談に応じるなどの地方公共団体の責務に係る事務を実施している。
有効性 (事業分析の 「成果」欄に 記載の成果は 上がっている か)	■ A. 上がっている □ B. やや上がっている □ C. あまり上がっていない □ D. 上がっていない	消費生活相談窓口に寄せられた相談に対し、助言、情報提供、あっせん又は専門機関紹介により、ほぼ全て(約95%)を処理している。なお、あっせん処理件数の割合が下がっているのは、分母の相談件数が架空請求はがきに係る相談件数の増加の影響によるものである。
効 率 性 (事業手法は効 率的である か。)	■ A. 高い □ B. やや高い □ C. やや低い □ D. 低い	資格を有する消費生活相談員6人を専門職である嘱託職員として配置している。
総合評価	■ 1. 計画どおり事業を進める □ 3. 事業規模や見直しが必要	
	■ A 貢献している	消費者トラブルは日常生活の大きな不安要素であることから、消費者安全に関し消費者か ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃ ┃

施策への		消費者トラブルは日常生活の大きな不安要素であることから、消費者安全に関し消費者からの相談に対応することは、生活安全の推進に係る事業として、重要なものである。
貢献度	□ C. あまり貢献していない □ D. 貢献していない	

<	6. 今後	後の方向性> ACTIO	N			
方	向性	■ 1. 現状のまま継続 □ 2-4. 簡素化・縮小 □ 3. 終期の設定 消費生活相談員 6 人による相	□ 2. 見直しの上で継続 ( □ 2-5. 統合 □ 2-6. その他 □ 4. 終了( 目談窓口体制の維持とともに、相	) □ 5. 休止	□ 2-2. 手段等の改善 □ 6. 廃止 相談機能の充実を図って	口 2-3. 効率化いく。
		について、醸成してきた経過	D維持や相談機能の充実はもとよ 過や構築した現状等を踏まえなが ら意見を聞くなど、協議、調整を	ら、本市に適したより効		

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標	指標1	133.00 %	108.00 %	87. 00 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	-18. 79 <b>%</b>	-19.44 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	7 千円	6 千円	6 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	1,484 <sub>千円</sub>	1,823 <sub>千円</sub>	2, 261 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	+22.86 %	+24. 03 %

### 亚式21年中 电效电类部层2

				_ 半放び	1年ほ	٤	争務争え	表評価ン'	<b>一</b> 卜	[	[平成30年度事後評価]	
整理	番号	2:	32	<u> </u>								
部月	局 名	産業観決	<b>光部</b>		所 属	名	商工労働政策詞	果	所	寓 長	北﨑 祐慈	
事務事	事業名	00301	計量事	務等推進事業					記。	入者	大内田 季良子	
<1.	〔1.基本事項>											
	区分	コード			名		称		±8	拠	計量法、ガス事業法、電	
(n a -1	方針	03	安心、	快適に住み続ける	ことので	きるほ	5力のあるまちを	創ります		拠 令等	気用品安全法、家庭用品 品質表示法	
総合計画の位	政策	01	安心、	安全に暮らすこと	のできる	まちに	こします			1 - 3	m 负 久 小 丛	
画の位 置付け	施策	02	防犯力の	の向上と生活安全	の推進				BBV	-1-7	+	
	視点	03	消費者	トラブルへの対応						する I計画	<del>!</del>	
	重事	99	その他						IIII 73 I	ш		
明本	コード				事務	事業	<b>名</b> 称			ード	所 属 名 称	
) 事業	関連 事業											
7.7												
予	会	計	枠	事業種	別		予算	事 業 名			始 期 ・ 終 期	
算	一般会計 管理 評		評価対象事業	言	十量事	務等推進事業費						
算事業												
未												
	計量法の目的である適正な商取引や証明の実施による消費者利益の保護や経済活動の適正化に向け、計量器の定期検査及び 立入検査を主体とした事務を実施している。同様に家庭用品品質表示法、電気用品安全法、ガス事業法にかかる立入検査等											
事業の				B務を美施している B者保護と啓発に			用品品貝衣不太	、電気用品女王流	と、 ハ 人 寺	₹法Ⅰ⊂	かかるエ人快宜寺	
概要	10 - 0		0 , 1, 2,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<b>D</b> 0						
	方 法	■ 直営	<b>∮</b> □	指定管理者 ■	民間委託		」出資団体委託	□ 補助金交付	† 口その	)他 (	)	
<2.	事業分	<u>析&gt; F</u>	PLAN									
	目 的	]	消費者	利益の保護と経済	活動の適	正化を	<u>F</u> 図るため		_	_		
	可のため											
	対 象	,-		証明に計量器を使 事業者に対して	用している	る事業	<b>美者及び電気・カ</b>	「ス用品並びに家」	庭用品品質	<b></b>	まに基づく商品を販売し	
	可又は誰		_									
	手 段	~	計量器の	の定期検査や立入	.検査(随	時)、	電気・ガス用品	並びに家庭用品	の立入検剤	<b>査及び啓</b>	8発活動を実施し、	
(じの	トラかわし	1 士 で)										

# (どのような状態にするのか) <3. 経費> DO

<u> </u>	性負/ ひひ						
		平成28年度 決算額(千円)	平成29年度 決算額(千円)	平成30年度 決算額(千円)	平成31年度 予算額(千円)	令和 2年度 見込額(千円)	備考
直	接経費 A	1, 530		1, 416	884	1, 771	
人	、件費B	8, 429	8, 538	6, 110	6, 930	6, 110	
事業	費合計 A+B	9, 959	9, 483	7, 526	7, 814	7, 881	
	国	0	0	0	0	0	
事業費	県	0	0	0	0	0	
の財源 内 訳	起 債	0	0	0	0	0	
r J H/X	その他	0	7	0	7	7	適正計量管理事業所指定検査手数
	一般財源	9, 959	9, 476	7, 526	7, 807	7, 874	
職	員数(人)	2. 05	2. 05	1. 75	1.85	1. 75	
<b>哈吕米</b>	正規	0. 45	0. 45	0. 15	0. 25	0. 15	
職員数 の内訳	嘱託	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	
	臨時	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	

適正計量の実施により適合商品が販売されるようにするとともに計量法の普及啓発を推進する

#### <4. 指標> DO

		指標名	単 位	目標・実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度				
		立入検査店舗数	件	目標	300	300	300	300	300				
活動指標	1		1+	実績	227	197	190	-	_				
動		大型店舗、ガソリンスタンド、プロパン	大型店舗、ガソリンスタンド、プロパン販売店、質量計使用事業者、公共施設										
指		定期検査受検率	%	目標	100	100	100	100	100				
悰	2		70	実績	97. 2	100	97. 4	-	-				
		<b>検査受検台数/検査対象台数</b>											
		立入検査適正率	%	目標	100	100	100	100	100				
成	1		70	実績	98. 4	98. 4	98. 9	ı	_				
成果指標		適正件数/立入検査件数											
指		定期検査合格率	%	目標	100	100	100	100	100				
悰	2		70	実績	97. 8	98. 1	99. 5	_	_				
		検査合格台数/検査受検台数											

<b>Ч . В . В</b>								
	事業を取りまく 計量器の複雑化や販売形態の多様化が進む中、計量の正確性や信頼性の向上が求められているが、県や市の公共 社会環境の状況 施設でも有効期限切れが多数発見されるなど、計量法の趣旨や内容が十分に周知されていない。							
これまで や改善等	の見直し 等の経過		機関として、一般社団法人滋賀県計量協会を指定し、定期検査業務を委託している。また、 道・ガスメーターの適切な設置についても計画的に検査を実施している。					
項目別評価	評	価	評 価 理 由					
	■ A. 妥当	当である	平成13年4月の特定市移行により権限委譲された事務であり、本市が実施しなければな					
妥 当 性 (実施主体又は 手段は妥当か)	□ B. ほ!	ぎ妥当である	らない事業である。					
	□ C. あa	まり妥当ではない						
	□ D. 妥≌	当ではない						
有効性	□ A. 上 <i>t</i>	がっている	定期検査の受検啓発の実施とあわせて、立入検査の際の随時指導により、事業者への周知					
(事業分析の 「成果」欄に	■ B. やt	や上がっている	と指導を行うとともに、新規事業者の把握も行い、有効性の向上を図っている。					
記載の成果は上がっている	□ C. あa	まり上がっていない						
か)	□ D. 上 <i>t</i>	がっていない						
41 + 10	□ A. 高い	,1	定期検査は一般社団法人滋賀県計量協会に委託し、年1回実施している。また、計量法に					
効 率 性 (事業手法は効	■ B. やt	や高い	基づく立入検査は、嘱託職員2名により年次計画的に実施して効率化を図っているが、法 の周知啓発は課題がある。					
率的である	□ C. やt	や低い	の可以合元は休息がある。					
か。)	□ D. 低い	.\						
総合評価	■ 1. 計画	<b>国どおり事業を進める</b>	- ることが適当 □ 2. 事業の進め方に改善が必要					
心口計画	□ 3. 事業	<b>業規模や見直しが必要</b>	□ 4.事業の抜本的見直しや廃止が必要					
	□ A. 貢献	ましている	計量法に基づく立入検査等は、法令に基づき本市が担う重要な事業であり、検査の計画的					

		計量法に基づく立入検査等は、法令に基づき本市が担う重要な事業であり、検査の計画的
施策への	■ B. やや貢献している	な実施や対象施設の把握等、ホームページへの掲載等の啓発によって消費者保護に寄与する
貢 献 度	□ C. あまり貢献していない	<u> </u>
	□ D. 貢献していない	

#### <6. 今後の方向性> ACTION</p>

	く6. う後の方向性/ ACTION									
ı		■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で継続	( □ 2-1. 拡充·重点化	□ 2-2.手段等の改善	□ 2-3. 効率化				
		□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2-6. その	'他 )						
ı	方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了(	) 🗆 5. 休止	□ 6. 廃止					
		対面的な立入検査の実施や対象となる事業所や計量器の把握、計量法の普及啓発の取り組みを充実していくため、さらなる職員の育成に取り組んでいく必要がある。								
	部 局 長コメント	立入検査の実施、対象事	<b>業所及び計量器の把握、計量法の</b>	普及啓発を充実していくた	め、職員の育成に取り組	むこと。				

区:	分	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	98.40 %	98. 40 %	98. 90 %
達成率	指標2	97.80 %	98. 10 %	99. 50 %
成 果	指標1	- %	±0.00 %	+0.50 %
増減率	指標2	- %	+0.30 %	+1.42 %
活動単位	指標1	43 <sub>千円</sub>	48 千円	39 千円
コスト	指標2	102 千円	94 千円	77 <sub>千円</sub>
成果単位	指標 1	101 千円	96 千円	76 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	101 千円	96 千円	75 <sub>千円</sub>
コスト増	減率	- %	-4. 92 %	-21.39 %

車	<mark>整理番号    129                                </mark>														
部	<b>「</b>	る 名	福祉子。	ども部	·	所	属名	子ども	家庭課		所属	<b>禹 長</b> 安	孫子 豊		
事	務事	業名	02441	女性相詞	炎事業費	•		•			記	人 者 宿	谷 真穂		
< 1		基本事具													
$\stackrel{\cdot}{=}$		区分	コード			名		称				西西	偶者からの暴	ታ መ	
			-		± > <del></del>				7 + 1 + 4	M 1 1 - 1	根				
/// A	=1	方針	03			み続けることの			るまちを創	削ります		根拠及び被害者の保護等に関 法令等する法律			
総合画の	計	政策	01	安心、多	安全に暮ら	らすことのでき	きるまち	にします			, , ,	7 3.211			
置付	)       	施策	02	防犯力の	の向上と生	生活安全の推済	<u>É</u>					大津市配偶者等からの			
(E) (1)	117	視点	99	その他							関連 関連		の防止及び被		
		重事	99	その他							個別	計画	に関する基本	計画	
_	_			ての他		<b>*</b> 7	<b>7</b>	<u> </u>	<del>/-</del>			1 %		7 I/-	
関	車		ード			事務	事	業名種	小			ード	所属名	5 秋	
事															
予		会	計	枠	事	業 種 別		-	予算	事 業 名			始期 • 終	期	
算		一般	会計	特定	評価対象	事業	女性:	相談事業費	₽ P						
事	-			1170	#1 IE 7 7 23		711	旧欧于木乡	Ł						
業							_								
	売春防止法第35条及び配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第4条に基づき、女性相談員を配置し、 悩みや問題を抱える女性や配偶者などからの暴力(DV)被害を受けた女性の相談を実施。各関係機関と連携を図り、情報														
事業	<b>€</b> 0)				さて 配価を		ט נל:	V)阪音で	で文リに女	江色の他談で	で美加。台関係	では、	ちで凶り、旧判	Z.	
概	要	シノル (六)	山山以伯	~/ <del>  1</del> 2	. XIXY 6	0									
運	堂	方法	■ 直営	ž 🗆	指定管理	建者 □ 民間多	許	□ 出資団	体委託	□補助会	金交付 🗆 その	)他 (		)	
		事業分		PLAN			ζμυ	о ихи	TT-50, 110	ـ رورااا		, ID (			
$\stackrel{\sim}{=}$		<del>アネ</del> ク1 目 的				みを解決し、▮	3 立 友 侃	त							
				メ圧の川	미윤	rem C.	3 T C M	9 0							
		<b>「のため」</b>													
	3	対象	Į.	悩みや同	問題を抱え	える女性・Dヽ	/被害を	受けた女性	生						
	(何	<b>「又は誰</b> を	を)												
	3	手 段	Į	助言や	青報提供る	を受けられる。	こうにす	るため、	女性相談員	員を配置し	相談を行う				
بل)	ž o d	こうなやり	(力で)												
		或 果		相談者	DV被国	害者が安心でほ	ョウ L.ナ-	生活が党と	かる						
(100				10100 0 0	D V IX	3 6 % X · O · C i	1201	/ / / / / / / / /	~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
		な状態にす													
<u>&lt; 3</u>	3. i	経費>	DO												
	_			平成2	28年度	平成29年度	平	成30年度	平成3	1年度	令和 2年度		備考		
				決算額	(千円)	決算額(千円	決算	類(千円)	予算額	(千円)	見込額(千円)		7.5		
	直	接経費	Α		580	3	73	412	2	373	373				
	人	件 費	В		11, 337	8. 4	71	10, 370		11. 846	9. 140				
車		貴合計 4			11, 917	8, 7		10, 782	+	12, 219	9, 513				
7	· * •	[													
<del>+</del> **	- #				1, 330	1, 8	10	1, 93	)	2, 350	2, 350				
争未の財	打	ļ			0		0	(	)	0	0				
事業の財内	訳	起	債		0		0	(		0	0				
F 3	a/C	そ0	の他		0		0	(		0	0				
		一般			10, 587	6, 9		8, 84	4	9, 869	7, 163				
贈	哉 .		(人)		2. 51	1. 9	-	2. 3		2. 55	2. 22				
		正	規												
職員	数				0. 75	0.		0. 6		0. 79	0. 46				
の内	訳	嘱	託		1. 76	1.		1. 70		1. 76	1. 76				
		臨	時		0.00	0.	)1	0.00	)	0.00	0. 00				
	٠. :	指標>	DO												
			The Control		名		単(	立    日	標・実績	平成28年	度 平成29年度	平成30年原	度 平成31年度	令和 2年度	
			指	標	白								-		
T	_	女性相談	<u>指</u> 炎員配置		白						2 2		2 2	2	
	1	女性相談			石		人		目標		_		2 2	2	
活动	1		炎員配置	数			人				2 2 2		2 2	2	
活動指	1		炎員配置				人		目標 実績		_		2 2 1 -	2	
活動指標			炎員配置	数			人		目標 実績 目標		_		2 2 1 -	2	
活動指標	1 2		炎員配置	数			人		目標 実績		_		2 2 1 -	2	
活動指標	2	4月1E	明在の	女性相談			, 		目標 実績 目標		_		2 2 1 -	2	
活動指標	2		明在の	女性相談					目標 実績 目標	1, 00	2 2	48	1 -	480	
活動指標	2	4月1E	明在の	女性相談			人件		目標目標	1, 00	2 2	48	1 -	480	
活動指標 成果	2	4月1日	炎員配置 3現在の 炎延べ相	数 女性相談 談件数					目標 実績 目標 実績	1, 00	2 2 2		1 -	480	
活動指標成果指	2	4月1E	炎員配置 3現在の 炎延べ相	数 女性相談 談件数					目標 集 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標 標	1, 00	2 2 2		1 -	480	
	2	4月1日	炎員配置 3現在の 炎延べ相	数 女性相談 談件数					目標目標	1, 00	2 2 2		1 -	480	

事業を取 社会環境			は広がっている。DVは重大な事件につながるケースもあることから、関係機関等が緊密に をしていく必要がある。				
これまでの見直し や改善等の経過 女性相談員2名体制 保護に関する基本計			。平成31年度から計画期間の始まる第2期「大津市配偶者からの暴力の防止及び被害者の 画」策定。				
項目別評価	評	価	評 価 理 由				
	■ A. 妥	当である	専任の女性相談員を配置することにより、相談業務及び配偶者からの暴力の防止、被害者				
妥当性	□ B. ほ!	ぎ妥当である	の自立支援を含む保護を行うなど、迅速、的確な相談にあたっている。他所属との連携に				
(実施主体又は 手段は妥当か)	□ C. あa	まり妥当ではない	も努めている。 				
	□ D. 妥≦	当ではない					
有効性	■ A. 上 <i>t</i>	がっている	相談内容は複雑・多様化しており、相談者に応じて関わりを重ね、自立に向けて支援して				
(事業分析の 「成果」欄に	□ B. や <sup>4</sup>	や上がっている	いる。				
記載の成果は	□ C. あ	まり上がっていない					
上がっている か)	□ D. 上#	がっていない					
	■ A. 高U	۸,	複雑・多様化する相談内容に対し、事例検討を重ね、関係機関と連携を取りながら、迅速				
効率性 (事業手法は効	□ B. や <sup>4</sup>	や高い	で丁寧な対応を行っている。女性相談員の専門性の向上に努めている。				
率的である	□ C. や4	や低い					
か。)	□ D. 低U	۸,					
40. Λ =π /π	■ 1. 計画	<b>国どおり事業を進める</b>	・ ロ 2. 事業の進め方に改善が必要				
総合評価	□ 3. 事刻	<b>業規模や見直しが必</b> 要	□ 4. 事業の抜本的見直しや廃止が必要				
·		·					
	■ A. 貢献	献している	女性の様々な相談を受け、対応することで、相談者の安全の確保と自立を支援している。				
施策への	□ B. や	や貢献している					
포 + b + b							

# **貢献度** □ C. あまり貢献していない □ D. 貢献していない < 6. 今後の方向性 > ACTION

<u> </u>		<u> </u>				
	■ 1. 現状のまま継続	□ 2. 見直しの上で組	<u>₹</u> 続 ( □ 2	-1. 拡充·重点化	□ 2-2. 手段等の改善	□ 2-3. 効率化
	□ 2-4. 簡素化・縮小	□ 2-5. 統合 □ 2	2-6. その他	)		
方向性	□ 3.終期の設定	□ 4.終了(	)	□ 5.休止	□ 6. 廃止	
7) III II	複雑な相談事案に対し、	<b>宁内関係所属、関係機関</b> 刀	及び警察書等と連	携を深め、相談者	の問題解決、自立支援に	向けて適
	切な対応ができるよう事	業を推進していく。加えて	て、女性相談員 $\sigma$	専門性の向上など	育成に努めていく。	
	関係機関との連携を強化	し、複雑、多様化する相詞		対応につなげてい	\ \ <sub>\</sub>	
部 局 長 コメント						
コメント						

区分		平成28年度	平成29年度	平成30年度
目 標	指標1	43. 40 %	116. 25 %	115. 41 %
達成率	指標2	- %	- %	- %
成 果	指標1	- %	+7.14 %	+19.13 %
増減率	指標2	- %	%	%
活動単位	指標1	5, 958 <sub>千円</sub>	4, 397 <sub>千円</sub>	10, 782 <sub>千円</sub>
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
成果単位	指標1	27 <sub>千円</sub>	18 千円	19 千円
コスト	指標2	- 千円	- 千円	- 千円
コスト増	減率	- %	-31.12 %	+2. 90 %